

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月17日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンホールディングス
コード番号 4929 URL <https://www.adjuvant-hd.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役会長兼社長 （氏名）中村 豊
問合せ先責任者 （役職名）取締役経営管理本部長 （氏名）中村 卓哉 TEL 078-351-3135
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年3月21日～2026年6月20日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,051	9.7	46	—	51	—	61	442.7
2026年3月期第1四半期	958	△9.9	△10	—	△12	—	11	△16.6

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 70百万円（287.1％） 2026年3月期第1四半期 18百万円（△7.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	7.66	—
2026年3月期第1四半期	1.41	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	5,213	4,193	80.4	524.15
2026年3月期	5,148	4,218	81.9	527.29

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 4,193百万円 2026年3月期 4,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年3月21日～2027年3月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,052	6.3	50	△70.2	52	△74.0	24	△82.7	3.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	8,043,600株	2026年3月期	8,043,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	43,205株	2026年3月期	43,205株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	8,000,395株	2026年3月期1Q	8,015,397株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものです。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年3月21日～2026年6月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、個人消費には持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復しました。一方で、物価上昇を背景に消費者心理は慎重であり、中東情勢に伴う原材料・物流コストの上昇も重なって、先行きは不透明な状況が続いています。

国内美容市場は人口減少・少子高齢化により縮小傾向が見込まれるものの、個性を重視する消費意識の高まりを背景に付加価値メニューへの需要は拡大しています。物価高の環境下においても美容への支出意欲は底堅く、心豊かな生活を支える存在として美容業界の重要性は高まっており、当社グループにとって事業成長の機会は十分にあると認識しています。

このような中、当社グループは「再成長に向けた事業基盤の強化と変革」を掲げた、「新中期経営計画 2025-2027 NEXT」を進めています。2年目となる2026年度は、ECプラットフォーム「ADJUVANT LINK」、AI肌診断ツール「Mite Photo」、情報プラットフォーム「Mitepli」等のデジタル施策によりサロン様との顧客接点を強化しながら、新商品投入とロングセラー品のリブランディングを通じてブランド価値の向上を図ります。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、1,051百万円（前年同期比9.7%増）となりました。6年ぶりのサロン様ご招待イベントの実施により関係先のモチベーション向上を図り、営業本部全体で重点商品の拡販に注力しました。その結果、代理店様からサロン様へ、サロン様から消費者へのご提案が円滑につながり増加しました。詳細は区分別売上高の概要を参照ください。なお、取引サロンの実稼働軒数※は、11,950軒（前年同期比632軒増）となりました。

利益面におきましては、売上高増等による粗利益増加および広告宣伝費等の販管費削減により、営業利益46百万円（前年同期は営業損失10百万円）、受取配当金や為替差益などにより、経常利益51百万円（前年同期は経常損失12百万円）となりました。税金費用を△10百万円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は61百万円（前年同期比442.7%増）となりました。

※当第1四半期連結累計期間内に取引があったサロンの軒数

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額	増減率
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	（%）
スキンケア	342	35.8	422	40.2	79	23.3
ヘアケア	656	68.5	692	65.8	35	5.5
その他	24	2.6	6	0.6	△18	△73.0
売上割戻金	△65	△6.9	△70	△6.7	△4	—
合計	958	100.0	1,051	100.0	93	9.7

- (注) 1. 前第1四半期連結累計期間については、ADJUVANT GLOBAL COMPANY LIMITED（連結子会社）、株式会社2C（連結子会社）の売上高が、「その他」に含まれています。当第1四半期連結累計期間については、ADJUVANT GLOBAL COMPANY LIMITED（連結子会社）の売上高が、「その他」に含まれています。
2. 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しています。

国内海外別売上高は、次のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額	増減率
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	（%）
国内売上高	906	94.6	1,009	96.0	102	11.4
海外売上高	52	5.4	42	4.0	△9	△19.0
合計	958	100.0	1,051	100.0	93	9.7

（スキンケア）

スキンケア商品の売上高は、メイクブランド「rafuna（ラフナ）カバーファンデーション」の上市（2026年5月）により、メイクアップアーティストとの連携によるサロンでのタッチアップ強化などの効果もあり、rafunaブランドを中心に他ブランドも大きく伸長する結果となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は422百万円（前年同期比23.3%増）となりました。引き続き、前期から取り組んできた施策を今後も強化してまいります。

（ヘアケア）

ヘアケア商品の売上高は、カラーケア「Re:》》》プラチナム プラス クリームシャンプー」の上市（2026年5月）により、重点商品の拡販に注力した結果、Re:》》》ブランドを中心に伸長する結果となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は692百万円（前年同期比5.5%増）となりました。前期から稼働件数は増加傾向にあり、今後もこの流れを活かして成長戦略を展開してまいります。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して64百万円増加の5,213百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して35百万円増加の3,401百万円となりました。主な変動要因は、売掛金121百万円の増加、棚卸資産67百万円の減少などによるものです。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比較して29百万円増加の1,811百万円となりました。有形固定資産は、前連結会計年度末と比較して7百万円減少の1,284百万円となりました。主な変動要因は、減価償却累計額16百万円の増加、その他に含まれる工具、器具及び備品7百万円の増加などによるものです。無形固定資産は、前連結会計年度末と比較して4百万円減少の52百万円となりました。投資その他の資産は、前連結会計年度末と比較して41百万円増加の475百万円となりました。主な変動要因は、その他に含まれる繰延税金資産28百万円の増加、投資有価証券12百万円の増加などによるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比較して89百万円増加の1,019百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して91百万円増加の589百万円となりました。主な変動要因は、その他に含まれるその他流動負債58百万円の増加、賞与引当金52百万円の増加、買掛金9百万円の増加、未払法人税等17百万円の減少、その他に含まれる未払金12百万円の減少などによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1百万円減少の430百万円となりました。主な変動要因は、リース債務1百万円の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して25百万円減少の4,193百万円となりました。主な変動要因は、配当金の支払による96百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益による61百万円の増加などによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回発表（2026年4月17日）の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移などによって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,134,085	2,130,981
売掛金	303,058	424,624
商品及び製品	616,836	564,347
仕掛品	67,671	45,674
原材料及び貯蔵品	165,473	172,009
その他	81,473	67,251
貸倒引当金	△2,419	△3,549
流動資産合計	3,366,179	3,401,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,210,282	1,213,016
土地	579,283	579,283
その他	456,312	462,609
減価償却累計額	△954,452	△970,589
有形固定資産合計	1,291,425	1,284,319
無形固定資産	56,864	52,286
投資その他の資産		
投資有価証券	286,024	298,814
長期貸付金	909	872
その他	156,959	185,438
貸倒引当金	△10,014	△10,045
投資その他の資産合計	433,879	475,080
固定資産合計	1,782,169	1,811,686
資産合計	5,148,348	5,213,025
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,373	125,063
未払法人税等	20,988	3,863
賞与引当金	75,981	128,799
その他	285,576	331,686
流動負債合計	497,919	589,413
固定負債		
退職給付に係る負債	50,174	50,116
資産除去債務	28,848	28,874
長期未払金	339,000	339,000
その他	13,842	12,223
固定負債合計	431,865	430,214
負債合計	929,785	1,019,627

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	776,580	776,580
資本剰余金	752,200	752,200
利益剰余金	2,712,097	2,677,377
自己株式	△21,332	△21,332
株主資本合計	4,219,545	4,184,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,633	6,402
為替換算調整勘定	3,651	2,170
その他の包括利益累計額合計	△982	8,572
純資産合計	4,218,563	4,193,398
負債純資産合計	5,148,348	5,213,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
売上高	958,113	1,051,181
売上原価	283,562	337,910
売上総利益	674,550	713,271
販売費及び一般管理費	685,014	667,228
営業利益又は営業損失(△)	△10,463	46,043
営業外収益		
受取利息	13	7
受取配当金	—	3,313
受取家賃	300	300
為替差益	—	716
受取手数料	287	—
雑収入	132	867
営業外収益合計	733	5,205
営業外費用		
為替差損	2,899	—
営業外費用合計	2,899	—
経常利益又は経常損失(△)	△12,629	51,249
特別損失		
固定資産除却損	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,637	51,249
法人税、住民税及び事業税	4,351	23,883
法人税等調整額	△28,282	△33,919
法人税等合計	△23,930	△10,035
四半期純利益	11,293	61,284
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,293	61,284

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
四半期純利益	11,293	61,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,023	11,036
為替換算調整勘定	△2,017	△1,480
その他の包括利益合計	7,005	9,555
四半期包括利益	18,298	70,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,298	70,839
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
減価償却費	23,180千円	20,028千円